

# ひまわり

## 【学校教育目標】

ひまわりのように咲く子どもを育てる  
創る（ひまわり5）

令和5年度 大道小学校  
第10号 1月26日  
文責 荒平 真寿美

## 3学期は「積小為大」が目標です

明けましておめでとうございます。今年の元旦は、能登半島地震や海上保安庁機の事故など、心を痛める出来事からのスタートとなりました。平成28年熊本地震を思い出します。石川県の被災者の皆様がどれほど大変な中、日々を過ごされているのだらうと思うと胸が痛みます。始業式が行えず、休校が続く学校もありました。日々の平穏な毎日の尊さを感じずにはおられません。亡くなられた方々のご冥福をお祈りします。今週児童会を中心に、募金活動を行いました。被災された皆様の少しでも助けとなればと考えて、子ども達が行ってくれました。



二宮 尊徳  
にのみや どんとく



さて、大道小学校では、3学期がスタートし、元気な子ども達の声が帰ってきました。明るい子ども達の声を聞きながら、その幸せをかみしめているところです。始業式では、二宮尊徳さんの言葉「積小為大」を3学期の頑張ることとして伝えました。「小さな事をコツコツと積み上げて、大きな事（次の学年へ）へと進んでいきましょう。」と話しました。あと残り2ヶ月となりました。子ども達の頑張りを支えていきたいと思います。今月のきりりさんは、5年生を紹介します。今週5年生の自習監督に入ったのですが、担任が不在でも、黙って課題にもくもくと取り組む姿がありました。この大道小学校を背負っていく子ども達の確かな成長を目の当たりにして大変うれしく思いました。立派な6年生の背中を追いかけてきた5年生、バトンを受け継ぐ時が、もうそこまで来ています。みんな、頑張れ！

## 地域の皆様の愛情溢れる「どんとや」でした

大道小学校のどんとやは、地域の皆様に御尽力いただいて、毎年行われています。今年も、昨年12月からその準備に入られました。火事を防ぐために下草を刈り、どんとやのための竹も何本も切って枯らしておく。準備の大変さも一緒に時間を過ごしたことでよく分かりました。どんとや前日には、区長様を中心に、前区長様、その他、地域・他地域の有志の皆様にご協力いただいて、立派などんとやを2つ立ち上げていただきました。私は、立ち上げを見るのは初めてで、その絶妙な締め具合、立ち上げ具合に感動しました。職人技でした。

当日は、朝から深い霧がかかっていましたが、点火後徐々に霧も晴れ、しかも無風状態で、最高のどんとや日和になりました。

消防団の皆様には、火の管理を最後まで行っていただきました。大道元気隊の皆様からの「ぜんざい」、校区婦人会の皆様から「甘酒」まで振る舞っていただき、いたれりつくせりのどんとやでした。地域の皆様にこんなに大切にしてくださいと大感謝です。本当に幸せ者です。ありがとうございました。



## 「小さな親切」作文コンクール 優秀賞受賞

大道小学校5年生の規矩康友君が、「小さな親切」作文コンクールに「音に敏感なぼくのために」という作文を出品しました。すると、何と全国で10名の特別賞の次の10名の「優秀賞」に入賞するという素晴らしい結果を収めました。昨年11月に東京で表彰式があり、その報告に山鹿市の市長様を表敬訪問しました。私も初めての表敬訪問で、康友君のお陰で市長室にも入ることができました。市長様の前で、堂々と作文を読み、たくさんお褒めの言葉をいただいた康友君でした。



## 大谷選手からのプレゼントのグローブ 届きました！

1月19日、メジャーリーガーの大谷翔平選手から寄付された、3つの野球グローブが、大道小学校に届きました。添えられたメッセージには、「このグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。」と記されていました。自分の力を磨き続ける大谷選手の言葉だからこそ、心に響きます。早速、子ども達に紹介しました。久米翔太君と藤本瑛南さんに、みんなの前でキャッチボールをしてもらいました。「早く使ってみたい」と笑顔溢れる子ども達でした。ちなみに、久米君は野球チームに所属、藤本さんはおじいちゃんとキャッチボールをするそうです。だから、うまくキャッチボールができるのです。もしかして、将来、大道小学校からメジャーリーガーが生まれるかも・・・。子ども達の夢が広がります。大谷選手のご厚意に心から感謝します。

